

川上社長のコラム

お疲れさまです。

この時期になると気になる豪雨災害、近々では熱海で土石流による大きな被害が発生していますね。この後も豪雨による高速道の通行止め等が予想され、慣れない一般道を走ることが有ると思います。自身を含め多くの方が「この道で間違っていないか？」と迷いながらの運転となります。思わぬ動きをする者にイライラせず、プロドライバーとして感情のコントロールをお願いします。

さて、私の一昔前の対策は、いつ雨に降られても大丈夫なように傘を車に入れて、ひよっとしたらと長靴も準備する程度でしたが、近頃では車が水に浸かって脱出できなくなったら大変だなと、窓ガラスを割る専用のハンマーを積んでいます。

梅雨はジメジメに堪える季節から、すっかり災害から身を守る季節に代わってしまいましたね。

大成運輸としても、この時期は熱中症に加え災害に備える特別な期間となりました。

ところで皆さん、8日・24日は当社の「無事故の日」ですが、知っていましたか。

古参ドライバーは憶えていると思いますが、この日は仲間が事故で亡くなった日、それと一般の方に大ケガを負わせた日で、二度とそのようなことが起らないように「無事故の日」として忘れまいと設定したものです。

この日以外にも、携帯の渋滞情報に気を取られ追突し、首の骨を折る事故もありました。ドクターヘリで運ばれた仲間が、頭が動かないように直接ボルトで器具に固定されベッドに横たわっている姿を今でも忘れられません。

そのようなことが有り、今では厳しくなった携帯使用を世間に先駆けて厳罰化し、皆さんが危険に、また一般の方に危険が及ばないように皆で取り組んだ結果、近年大きな事故が無く平穏な日が続く現在に至っています。

しかし「災害は忘れたころにやってくる」などという諺がありますね。この諺通りにならないように皆で、月の8日・24日の2日は、安全と向き合ってもらう日を作りたいと思います。

まずは7月より毎月24日に定めて、皆さんの運行をいつもより細かくチェックするように、各所属長に指示しています。後日、その日の運行を所属長と一緒に振り返り、安全についての意見交換を行い、危険が近くにある事を再確認して行きたいと思います。

自分と家族と仲間の「幸せを守る」ためです。よろしくをお願いします。